

令和2年6月度・新型コロナウイルス定点アンケート集計結果【速報】

全正会員数	68社
回答数	34社
回答率	50.0%

【回答率コメント】

回答率は前回より19.1ポイント減少

【Q1コメント】

Q1 社外から受注50%以上	回答数	全体割合
社内から受注50%以上	23社	67.6%
	11社	32.4%

「社外50%以上」「社内50%以上」の回答比率は前回とほぼ同程度(61.7%:38.3%)

Q2 貴事業所の令和2年5月分の売上又は受注・依頼件数は、前年同月に比べていかがでしたか？

20%以上増加	0社	0.0%	
10%以上増加	0社	0.0%	
あまり変わらない(10%までの増減)	23社	67.6%	
10%以上減少	3社	8.8%	(コロナ影響3社、コロナ影響でない0社)
20%以上減少	7社	20.6%	(コロナ影響6社、コロナ影響でない1社)
わからない	1社	2.9%	

Q3 Q2において「増加した」又は「減少した」と回答された要因についてお尋ねします。

新型コロナの影響がある	9社	26.5%
新型コロナの影響でない	1社	2.9%

Q4 新型コロナが既に与えた影響についてお尋ねします。(複数回答可)

1 試薬や資材・備品の未入荷・入荷遅れ	14件	41.2%
2 受注数量の減少	12件	35.3%
3 納期の遅延や延長	12件	35.3%
4 設備投資の抑制	7件	20.6%
5 生産性の低下	7件	20.6%
6 従業員のモチベーション低下	5件	14.7%
7 給与・賞与の減額	4件	11.8%
8 競争の激化	2件	5.9%
9 新規採用の抑制	2件	5.9%
10 価格の低下	1件	2.9%
11 仕入価格上昇等によるコスト増	1件	2.9%
12 従業員の退職	0件	0.0%
13 人員削減	0件	0.0%
14 資金繰りの悪化	0件	0.0%
15 影響なし	3件	8.8%

【Q2コメント】

・「増加」の事業所が0件となった(前回3件、6.4%)
 ・「あまり変わらない」が67.6%と前回とほぼ同程度(前回63.8%)
 ・「10%以上の減少」が8.8%と前回の17.0%より8.2ポイント減少したが、「20%以上の減少」が20.6%で前回の8.5%より12.1ポイント増加した

【Q3コメント】

「新型コロナの影響がある」と回答した事業所が26.5%(9社)となり、前回の17.0%(8社)より9.5ポイント増加

【Q4コメント】

「試薬や資材・備品の未入荷・入荷遅れ」が41.2%と最も多く、「受注数量の減少」「納期の遅延や延長」が35.3%で次に多い結果となった

【その他】

- ・在宅勤務、Web会議の実施、出張中止
- ・打合せが直接会って行うことが少なくなった
- ・例年より価格交渉は、されなくなった。理由は訪問機会が減ったことと、価格交渉どころでない状況のためと思われる

Q5 愛環協でWeb研修会を開催した場合、参加可否についてお尋ねします。

1 参加可能※又は Web会議のツールにより参加可能	25件	73.5%
2 参加不可	8件	23.5%
3 その他(確認中)	1件	2.9%

※参加可能だが、長時間にわたる研修は参加困難(1件)

【Q5コメント】

ツールにもよるが7割以上の事業所でWeb研修会に参加可能

「Web会議のツールにより参加可能」の回答で利用可能なツールの内訳

① Zoom	3件	8.8%
② Teams	2件	5.9%
③ Skype	2件	5.9%
④ Whereby	1件	2.9%

Q6 新型コロナの影響を踏まえ今年度参加予定又は開催を希望する愛環協の研修会についてお尋ねします。(複数回答可)

1 環境計量士等研修会	22 件	64.7 %
2 特別企画セミナー	18 件	52.9 %
3 騒音・振動分野の勉強会	15 件	44.1 %
4 大気・臭気分野の勉強会	13 件	38.2 %
5 精度管理研修会②【中堅実務コース】	10 件	29.4 %
6 SOP(標準作業手順書)研修会	10 件	29.4 %
7 環境測定分析新任者研修会	9 件	26.5 %
8 精度管理研修会①【基礎統計コース】	9 件	26.5 %

【Q6コメント】

「環境計量士等研修会」が64.7%と最も多く、次いで「特別企画セミナー」「騒音・振動分野の勉強会」「大気・臭気分野の勉強会」の順で開催の希望が多い結果となった

Q7 ごみ質分析への対応や下水排水からの新型コロナの感染防止で影響している又は実施している対策があればご記入ください。

- ・保護具着用(10件)
 - (活性炭)マスク、(使い捨て)手袋、保護メガネ、フェイスガード・面体、防護服(タイベック、ごみ質専用カッパ等)の着用
 - 防護服と手袋、防護服と長靴など境目となる箇所に養生テープを巻く
 - 分析時に(ニトリル)手袋、マスク、保護メガネを着用
- ・消毒や手洗いの実施(8件)
 - 採取後に石けんで手洗いや(エタノールで)手指の消毒の実施
 - 手洗い用の水をポリタンクで現場へ持っていく
 - 車内のエタノール消毒
 - 使用道具の消毒(消毒後、純水による洗浄)
 - 客先から許可が得られれば現場で道具を洗浄
 - 試料採取後のサンプル容器等は、受取時にアルコール消毒液で拭き取り
- ・一時中止の申出を実施
- ・ごみ質、下水測定分析手順の作成と実施
- ・防護服の確保及び熱中症予防が課題

Q8 新型コロナに関する愛環協への要望や次月のアンケートで会員に聞きたい質問があればご記入ください。

- ・分析依頼数が減ったので、それを回復するために、分析費用の一部を国や公共団体が負担するキャンペーンの扇動
- ・コロナウイルスの汚染状況(下水、水道浄水、原水、河川水)の情報があれば知りたい
- ・NITEから次亜塩素酸水がコロナウイルスに効果が確認出来ないと発表され、水の殺菌で次亜塩(原文ママ)がよく使用されているが大丈夫か？
- ・Web研修会を開催してほしい(ただし研修会での親睦も大切な機会であるため、新型コロナ終息後はWeb開催の研修会とは別に、新任者、中堅などの親睦会を開催すると会員企業にとって有益と思う)
- ・研修会への参加が難しく、また業績悪化の理由から、協会費の減額を求む(日測協では年会費を2/3に減額とした)
- ・研修会での感染対策の徹底をお願いしたい
- ・アンケート集計結果を興味深く見ている
- ・研修会等、定員もれの場合の救済処置(Web等)をお願いしたい
- ・第二波が到来したときのために、追加の対策として計画しているものがあれば知りたい

【まとめ】

・新型コロナの影響で令和2年度5月分の売上又は受注・依頼件数が10%以上(20%以上を含む)減少した事業者が前回調査(令和2年度4月分)より、9.5ポイント増加し26.5%となった。また「20%以上の減少」が前回より12.1ポイント増加し20.6%となった。さらにはQ4で「受注数量の減少」の回答が35.3%となっていることから、新型コロナの影響で前回より業績等が悪化した事業者が増えたと考えられる。

・ツールにもよるが7割以上の事業所でWeb研修会に参加可能である

・「環境計量士等研修会」と「特別企画セミナー」の開催を希望する事業者が5割以上となり次いで「騒音・振動分野の勉強会」「大気・臭気分野の勉強会」の開催ニーズが高い。

・ごみ質分析や下水排水からの感染防止対策は、多くが保護具の着用と消毒や手洗いの実施となっている。